

スポーツ文化局 令和3年度 局運営方針

1. 主な現状と課題

少子高齢化の進行、価値観の変容と多様化、地域のつながりの希薄化、国際化の進展等、本市を取り巻く環境が急激に変化し、多くの課題を抱える現代社会においては、市民の健康増進や生きがいに貢献し、地域に深い絆を形成することにも寄与するスポーツと文化芸術の果たす役割は非常に重要なものとなっています。

令和2年においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、東京2020大会の延期をはじめ、スポーツや文化芸術の分野では、大小様々な大会やイベント等が中止となったほか、Jリーグ等のプロスポーツの興行においても観戦客数の制限などを受けてきました。現在に至っても、社会的距離の確保など徹底した感染防止対策を講じて活動をする必要があります。以前と同様にはスポーツや文化芸術活動ができない状況にあります。

このような状況においても市民がスポーツを楽しみ、文化芸術に触れる環境を確保するために施設の拡充や機会の充実を図ることが必要であり、新しい生活様式の中でスポーツや文化芸術の振興に向けて、各種施策を推進する必要があります。

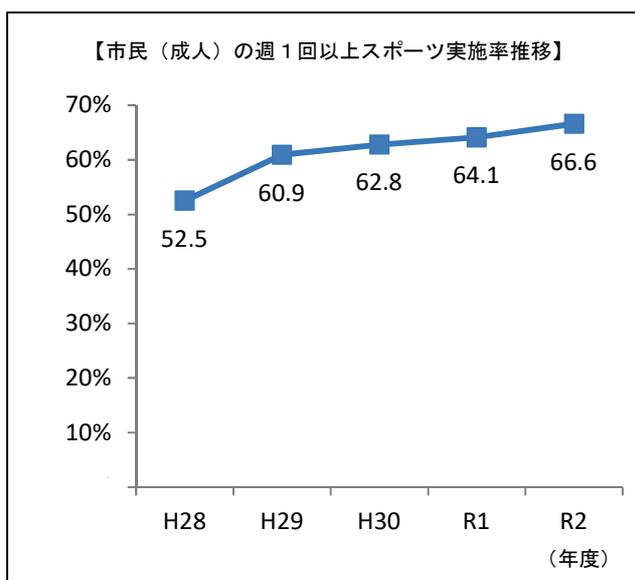
また、延期となった東京2020大会の開催に向けて、大会気運の醸成を図り、官民一体となった「オールさいたま市」でのおもてなしを推進するとともに、大会のレガシーを本市に残していく必要があります。東京2020大会は、文化の祭典としても位置付けられていることから、文化芸術への関心の向上を図るため、一層の取組を進める必要があります。

こうした背景のもと、市民がスポーツや文化芸術に親しむ機会が増えることを通じて、生活にゆとりと潤いをもたらす、地域に活力を生み出すことが求められています。さらに、シンボリックな大会やイベントを開催すること等により、国内外に向けて市の魅力を発信し、地域経済の活性化にも寄与することで、スポーツや文化芸術を活用した健康で心豊かな活力あるまちづくりを推進する必要があります。

(1) スポーツ実施率の向上

市民（成人）の週1回以上のスポーツ実施率をみると、右のグラフのとおり上昇しています。

スポーツ環境の整備とともに、市民参加型のスポーツイベントや教室等の開催を支援することで、市民の自主的なスポーツ活動を促す必要があります。



(2) スポーツ環境の整備

多目的広場の整備やさいたまスポーツシューレの活用、次世代型スポーツ施設の誘致、体育館・武道館の老朽化に伴う予防保全工事や、将来を見据えた計画的なスポーツ施設の整備・改修等、スポーツ環境の整備を進める必要があります。

(3) 「スポーツのまち さいたま」の実現

「第2期 スポーツ振興まちづくり計画」(令和3年3月策定)に基づき、スポーツ振興まちづくりの具体的な施策について、総合的かつ計画的な推進を図る必要があります。

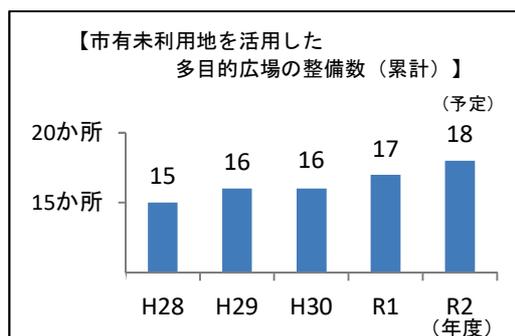
また、新たなランニングイベントを検討するとともに、市民が楽しめるファンラン等の開催や、「ツール・ド・フランス」の名を冠した自転車レースの開催支援を行うことで、スポーツの振興はもとより、地域経済の活性化を図る必要があります。

さらに、「(一社)さいたまスポーツコミッション」の活動を支援することにより、地域のスポーツ機会を創出し、市の魅力を発信するとともに、地域に活力を生み出していく必要があります。

(4) 東京2020大会開催の支援

東京2020大会において、サッカーとバスケットボール競技が開催される本市には多くの観戦客等が来訪することから、都市装飾による祝祭感の演出、暑さ対策やボランティアによるおもてなし等、大会を成功に導くための支援を行う必要があります。

また、観戦客等が人形や盆栽をはじめとした本市の魅力に触れる機会を増やし、市の知名度向上やイメージアップを図るため、事前にプロモーションを行うとともに、大会期間中のイベント会場や市内の観光資源を巡る回遊バスの運行等のおもてなしを実施する必要があります。



【2019駒場ファンランの様子】



【令和元年度に実施した暑さ対策の実証実験の中で配布したスノーパック】

(5) 文化芸術都市の創造

「生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市」を創造するために、「文化芸術都市創造計画」（令和3年3月改定）に基づく各種施策を総合的かつ計画的に実施するとともに、推進体制を強化する必要があります。

また、文化芸術を活用したまちの活性化に向けて、さいたま国際芸術祭のレガシーを継承していく必要があります。

さらに、多様化する市民の文化芸術活動を支えるため、新市民会館おおみや及び新市民会館うらわの整備を進める必要があります。



【新市民会館おおみや 大ホール イメージ図】

(6) 人形文化の振興

本市の特色ある地域資源である人形を活用し、人形文化の振興を図るとともに、観光振興等にも寄与するため、人形文化の拠点施設である岩槻人形博物館について、管理運営の充実を図る必要があります。



【岩槻人形博物館】

(7) 盆栽文化の振興

本市の特色ある地域資源である盆栽を活用し、盆栽文化の振興を図るとともに、観光振興等にも寄与するため、盆栽文化の拠点施設である大宮盆栽美術館について、さいたま国際盆栽アカデミー事業をはじめとし、管理運営の充実を図る必要があります。



【大宮盆栽美術館】

2. 基本方針・区分別主要事業

スポーツ環境を整備することや、地域の文化資源を活用すること等により、市民がスポーツや文化芸術に親しむ機会を増やすとともに、新しい生活様式の中でのシンボリックな大会やイベントを開催することで、都市としての魅力を高め、地域経済の活性化にも取り組むことにより、健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」の実現と、「生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市」の創造を目指します。

また、東京2020大会に向けた気運の醸成を図るとともに、官民一体となった「オールさいたま市」でのおもてなしを実施することで、大会のレガシーを本市に残すことを目指します。

(1) スポーツに親しむことができるよう、多彩なプログラムを提供します。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
1	新規 総振	生涯スポーツ振興事業 〔スポーツ振興課〕	7,000 (7,000)	0 (0)	市民のスポーツへの興味・関心を高め、継続的なスポーツ活動へとつなげる取組として、子どものスポーツ能力測定会と大人の体力測定会を開催	153
2	拡大 総振	サッカーのまちづくり 推進事業 〔スポーツ振興課〕	3,850 (3,850)	2,530 (2,530)	サッカーを核として、スポーツを活用したまちづくりを推進するため、サッカーの魅力体験イベント「さいたまサッカーフェスタ」を開催するとともに、女子サッカーの普及・発展を図る取組を実施	149
3	総振	アーバンスポーツ活性化事業 〔スポーツ政策室〕	6,650 (6,650)	7,050 (7,050)	東京2020大会にて正式種目に採用され国内で競技人口が増えている、スケートボードやBMX、3×3などのアーバンスポーツの活性化を推進	153

(2) スポーツ・レクリエーション活動の場の充実を図ります。

* ()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
4	総振	多目的広場等整備事業 〔スポーツ振興課〕	25,565 (6,465)	32,481 (12,481)	市民が身近な場所でスポーツを気軽に楽しむことができる環境を確保するため、市の未利用地等を暫定的に活用した多目的広場の整備を実施	150
5	拡大 総振	「さいたまスポーツ シュール」活用推進事業 〔スポーツ政策室〕	25,471 (21,458)	19,826 (19,626)	持続的で幅広いスポーツ振興に貢献する環境の実現に向け、民間力を最大限に活用した取組として、スポーツビジネス創出・活性化事業や、ICTを活用したスポーツ指導を実施	155
6	拡大 総振	次世代型スポーツ施設 誘致・整備事業 〔スポーツ政策室〕	10,070 (10,070)	46 (46)	持続可能なスポーツ環境の提供に向けて、民間力を活用したスポーツを「みる」、「する」、「まなぶ」場の整備を推進	155

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画実施計画事業

(3) 健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」を目指します。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
7	総振	スポーツコミッション支援事業 〔スポーツ政策室〕	192,763 (192,763)	200,800 (200,800)	「(一社)さいたまスポーツコミッション」への支援により、地域のスポーツ機会を創出することで、スポーツの振興や地域経済の活性化を推進	155
8	拡大 総振	ランニングイベント開催事業 〔スポーツイベント課〕	38,069 (38,069)	6,542 (6,542)	「スポーツのまち さいたま」の実現に向けて、市民のスポーツに対する意欲・関心を高め、多くの市民が楽しめるファンラン等のランニングイベントを開催するとともに、新たなランニングイベントを検討	156

(4) 東京2020大会に向けた気運の醸成及び本市を訪れる観戦客等へのおもてなしを実施します。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
9	総振	東京2020大会に向けた気運醸成事業 〔オリンピック・パラリンピック部〕	26,212 (6,553)	24,442 (6,111)	競技体験等を通じて東京2020大会に向けた気運を醸成するため、さいたまスポーツフェスティバルを開催	157
10		おもてなしアクションプラン推進事業 〔オリンピック・パラリンピック部〕	133,689 (130,389)	382,474 (379,174)	東京2020大会の開催にあたり、本市を訪れる観戦客等へおもてなしを行うとともに、都市装飾により祝祭感を創出	157
11		東京2020大会ボランティア推進事業 〔オリンピック・パラリンピック部〕	39,862 (39,862)	113,848 (113,848)	ボランティアが安心して活動できるよう、感染症対策や暑さ対策を実施	157
12		東京2020聖火リレー事業 〔オリンピック・パラリンピック部〕	82,772 (82,772)	76,274 (76,274)	東京2020聖火リレーについて、安全を確保するとともに円滑な運営を支援	157
13		ホストタウン交流事業 〔オリンピック・パラリンピック部〕	45,629 (44,587)	35,524 (35,124)	東京2020大会の出場国の事前キャンプ等を受け入れ、アスリート等と市民との交流を推進	157

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画実施計画事業

(5) 生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市を目指します。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
14	拡大 総振	市民会館おおみや新施設整備事業 〔文化振興課〕	9,997,388 (1,388,888)	4,001,629 (837,329)	大宮駅東口大門町2丁目中地区第一種市街地再開発事業に伴い、文化会館機能、コミュニティ機能を備えた新市民会館おおみやを整備	148
15		文化芸術都市創造計画推進事業 〔文化振興課〕	3,499 (3,499)	4,049 (4,049)	令和3年3月に改定した「さいたま市文化芸術都市創造計画」に基づく各種施策を実施するとともに、(仮称)さいたまアーツカウンスルの設置に向けた調査等を実施	144
16	総振	国際芸術祭レガシー事業 〔文化振興課〕	9,625 (5,462)	583 (583)	さいたま国際芸術祭のレガシーとして、市民サポーターの活動支援、市民プロジェクト事業等を実施	144

(6) さいたま市の地域資源である人形を活用した施設の充実を図ります。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
17	総振	岩槻人形博物館管理運営事業 〔岩槻人形博物館〕	125,314 (99,138)	128,992 (103,944)	本市の特色ある地域資源である人形を活用し、人形文化の振興を図るとともに、観光振興等にも寄与するため、岩槻人形博物館において日本人形を中心とした展示や講座等を実施	148

(7) さいたま市の地域資源である盆栽を活用した施設の充実を図ります。

*()内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	令和3年度	令和2年度	説明	概要掲載ページ
18	総振	大宮盆栽美術館管理運営事業 〔大宮盆栽美術館〕	114,037 (82,543)	157,581 (102,987)	本市の特色ある地域資源である盆栽を活用し、盆栽文化の振興を図るとともに、観光振興等にも寄与するため、大宮盆栽美術館において展示や講座等を実施	149

〔区分〕新規…新規事業 拡大…拡大事業 総振…総合振興計画実施計画事業

3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容	コスト削減額
スポーツ振興課	さいたま市・南会津町たていわ親善ツデーマーチの廃止	過去の開催実績を踏まえた見直しにより、予算計上を廃止する。	△ 1,367
スポーツ振興課	ステップアップセミナーの見直し	類似事業への統合により、予算計上を廃止する。	△ 350
スポーツ振興課	ラグビー体験教室の周知チラシの見直し	広報手段を見直し、市報への掲載とすることにより、予算計上を廃止する。	△ 220
スポーツ振興課	生涯スポーツ振興事業における庶務経費の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 268
スポーツ振興課	臨時グラウンド事業における緊急施設修繕等内容の見直し	昨年度の実績を鑑み、緊急修繕等の内容を精査したことにより、予算額を縮小する。	△ 142
スポーツ振興課	多目的広場等整備事業における緊急施設修繕等内容の見直し	昨年度の実績を鑑み、緊急修繕等の内容を精査したことにより、予算額を縮小する。	△ 115
スポーツ政策室	スポーツコミッション事業活動に係る経費の見直し	過去の実績に基づき、役員報酬、旅費交通費等の予算額を縮小する。	△ 5,014
スポーツ政策室	地域スポーツ活性化事業の見直し	過去の実績に基づき、委託範囲等を見直し、予算額を縮小する。	△ 6,500
大宮盆栽美術館	講座等の実施回数減による報償費の見直し	講座等の開催回数を見直しにより、予算額を縮小する。	△ 112
大宮盆栽美術館	旅費の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 180
大宮盆栽美術館	印刷製本費の見直し	作成物を見直しにより、予算額を縮小する。	△ 1,373
大宮盆栽美術館	光熱水費の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 300
大宮盆栽美術館	電子チケットサービス(Pass Me)の廃止	過去の利用実績を踏まえた見直しにより、予算計上を廃止する。	△ 21
大宮盆栽美術館	特別展・企画展の回数減による委託料の見直し	特別展及び企画展の開催回数を見直しにより、予算額を縮小する。	△ 3,538
大宮盆栽美術館	さいたま国際盆栽アカデミーの実施方法の見直し	さいたま国際盆栽アカデミーの実施方法の見直しにより、委託料の予算額を縮小する。	△ 3,040
大宮盆栽美術館	賃借料の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 935
岩槻人形博物館	複写機使用料の見直し	過去の実績を踏まえた見直しにより、予算額を縮小する。	△ 251

他7件